

未来へ紡ぐ合併の足跡

～20年の歩みと次なるステージ～

final

20th Anniversary

本年10月には、新しい山口市が誕生して20周年を迎えます。これまでのまちづくりについて振り返るとともに、まちづくりに関わる方の声をご紹介します。

問 広報広聴課 ☎083-934-2753

“食”と“交流”の観光地域づくり

本市の北部エリアは、昼夜の寒暖差や清流の恵みを生かして育まれるお米をはじめ、りんご・桃・ぶどうなどの果物、乾しいたけ、やまのいも、和牛など、多彩で個性豊かな食の魅力にあふれています。

新市誕生後は、これらの農畜産物のブランド化に加え、加工品の開発や6次産業化の推進など、付加価値を高める取り組みを進め、その魅力を市内外へ広く発信してきました。さらに、道の駅など地域の交流拠点施設の機能を充実させ、食と人が集まり、地域の人々と来訪者が自然につながる観光地域づくりを進めています。

豊かな食の魅力磨き上げ



あとう和牛

繁殖から肥育までの一貫生産体制を確立。



果実の6次産業化

りんごや梨、ぶどう、桃などの果実を使った加工品も人気。



山口あぶトマト

選果機を整備し、品質・出荷体制の向上を実現。

食 × 交流



地域資源を生かす 交流拠点づくり



特産品販売所「南大門」
特産品の販売力を強化。

現在リニューアル工事中



道の駅「仁保の郷」

地元農産物などの販売スペースを拡大し、旬の味覚に出会える交流拠点。地域情報の発信力もアップ。

R1.9 リニューアルオープン



道の駅「長門峡」

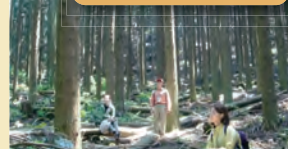
R7.4 リニューアルオープン



重源の郷 体験交流公園

茅葺古民家の改修や展望台整備、水生植物池の再生整備。

H19 グランドオープン



徳地森林セラピー基地

自然を生かした健康増進と交流のプログラムを展開。

interview

北部エリアの印象は？

北部エリアは、昔ながらの原風景が広がる中山間地域で、手つかずの自然が残されているため、工夫次第でさまざまなアイデアを生かせる無限の可能性を秘めている場所だと感じています。現在は、こうした自然を活用して、健康的で長生きできる牛を育てたいとの思いから、この辺りでは難しいと言われていた放牧酪農を行っています。以前は、一頭の牛からいかに多くの牛乳がとれるかを重視していましたが、自然の牧草を使用し、安全・安心な食を届けられることができる、循環型の酪農等を目指しています。

また、北部エリアの大自然は、子どもたちの学びや遊びに適したフィールドです。自然と触れ合いながら、野菜や果物などの農産物を育てて収穫するといった、一連の農業体験ができる環境は、子どもたちの教育にも、より良い影響を与えるのではないかと考えます。

今後のエリア活性化に期待することは？

北部エリアには、農畜産物に関連する団体や企業等が多数あり、それぞれが地域資源を生かした特色のある取り組みを展開しています。今後、そうした団体や企業同士が、互いの強みを生かして連携することによって、相乗効果が生まれ、さらなる価値が創出されることを期待しています。そして、農畜産物の販売や観光資源などの魅力を発信することで、地方と都市部との双方のつながりを構築していきたいと考えています。

北部エリアに行ってみると、食や自然を体験してみたいと思う人が増えることで、「人の動き」が生まれ、さらなる交流や関係づくりにもつながっていくと思います。



乳製品をはじめ、米やりんごの加工品など、本市北部の魅力が詰まった商品は、各道の駅で購入できます。

山口県農業法人協会
坂本 賢一 理事

山口市誕生 20 周年記念式典

本市は 10 月に新市誕生 20 周年を迎えます。この節目となる年を記念して、山口市誕生 20 周年記念式典および特別講演会を開催します。

問 総務課 ☎ 083-934-2908

10/4

土

10:00 ~ / 開場 9:00

山口市民会館大ホール (入場無料)

【記念式典】10:00 ~ 11:00

- 20 年を振り返る映像の視聴
 - 功労者表彰
 - 友好都市からのビデオメッセージ披露 ほか
- ※式典の内容は変更となる場合があります。

【20 年のあゆみパネル展示等】

市民会館ロビーで、山口市の 20 年を振り返るパネル展示を行います。
その他、物産販売コーナー等の催しも出展予定ですので、ぜひ、お立ち寄りください。

特別講演会 11:15 ~ 12:15 (予定)

～地域それぞれの個性を活かした
まちづくりのこれから～

山口市は、豊かで美しい自然と調和した県都として、独自の歴史・文化が脈々と受け継がれ、現在の町並みが形づくられてきました。こうした山口市の持つ個性や魅力を踏まえ、これからのまちづくりの発展性や可能性等について、歴史を読み解きながら講演していただきます。



講師
西村幸夫 氏

プロフィール

1952 年福岡県生まれ。東京大学都市工学科卒、同大学院修了。東京大学教授等を経て、現在は、國學院大学観光まちづくり学部長・教授、東京大学名誉教授。主な著書に『県都物語』、『まちを想う』など。

申 記念式典・特別講演会 (定員は抽選 500 人程度) は事前申し込みが必要です。9 月 1 日 (月) ~ 17 日 (水・消印有効) に、右の二次元コードまたはハガキで、〒住所、氏名、電話番号、申し込み人数 (3 人まで) を記入し、〒753-0075 中園町 7-40 c-court1F ㈱コア内「山口市誕生 20 周年記念式典申し込み事務局」まで。
※抽選結果は、9 月 18 日 (木) 以降に、申込者全員に E メールまたは郵便でお知らせします。



山口県央連携都市圏域

山口ゆめ回廊

YAMAGUCHI YUME KAIRO

圏域の市町におでかけしよう！

※詳細は、各お問い合わせ先へご確認ください。



圏域 7 市町の
イベント情報

美祢 美祢線マルシェ in 於福駅

於福駅で恒例のマルシェを開催します。美祢市住みます芸人の進行のもと、キッチンカーでの飲食物販売や、ステージイベントなどを予定しています。



▲詳細はこちら

日時 9 月 14 日 (日) 16 時開始
場所 於福駅前広場 (於福町上)
問 JR 美祢線利用促進協議会
☎ 0837-52-1128

萩 世界遺産登録 10 周年記念 帆船「みらいへ」がやってくる

幕末に萩藩が恵美須ヶ鼻造船所で建造した丙辰丸と庚申丸にちなみ、帆船「みらいへ」の船内見学や体験航海等を実施します。



▲詳細はこちら

期間 9 月 6 日 (土) ~ 7 日 (日)
場所 萩漁港 (椿東 4160-61) 等
問 萩市文化財保護課世界文化遺産室
☎ 0838-25-3299

津和野 「安野光雅のふるさと 津和野」展

安野光雅が自分の子ども時代を振り返り、遊びや生活などの思い出を絵日記風に綴った作品の中で、ふるさと津和野にまつわる作品を中心に展示します。



▲詳細はこちら

期間 9 月 12 日 (金) ~ 12 月 10 日 (水)
所 問 安野光雅美術館 (後田イ 60-1)
☎ 0856-72-4155

山陽小野田 大学開放デー

山口東京理科大学のキャンパスを会場として、普段見ることができない大学の施設や講座、科学実験などを実際に見て、聞いて、体験できるイベントです。



▲詳細はこちら

日時 9 月 28 日 (日) 10 時開始
所 問 山口東京理科大学 (大学通 1-1-1) ☎ 0836-88-4515

宇部 TOKIWA グルメフェス

ときわ公園に、キッチンカーや飲食店が大集合します。また、子どもから大人まで楽しめるステージイベントも日ごとに開催します。



▲詳細はこちら

期間 9 月 13 日 (土) ~ 15 日 (月・祝)
場所 ときわ公園 (則貞 3-4-1)
問 LiNo ☎ 080-6664-0337

防府 没後 400 年記念 毛利輝元 - 家の儀あいつづき候 -

今年は毛利輝元が亡くなり 400 年の節目の年です。偉大な父祖の業績を引き継ぎ、激動の時代に毛利家を守り抜いた生涯を紹介します。



▲詳細はこちら

期間 9 月 12 日 (金) ~ 10 月 26 日 (日)
所 問 毛利博物館 (多々良 1-15-1)
☎ 0835-22-0001